

社会貢献する事業を展開

(公社)日本技術士会 中国本部長 福田 直三



12日の創立60周年の記念式典です。この記念誌は

「未来へのさりなる飛躍～連携・交流による活動の活性化～」と題し、11月14日より西日本技術士会の活動による第29回西日本技術士研究・業績発表年次委員会・8合同部会・3県文部(鳥取・岡山・山口)および島根県技術士会から、これまで「これまでの10年を紹介しました。また、常田賢一大阪大学名誉教授により「専門知識の深化・個別最適化・現近畿大学教授総合社会学部の村松秀教授から、同テーマで「コトづくり」です。科学・技術革新の展開・全体最適、防災・減災、国土強化の展開のために」の講演をいただきました。一つは昨年7月

新年あけましておめで

とうございます。

皆様には平素より(公社)日本技術士会中国本部(以下中国本部)の事業運営にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、中国本部では昨

年主要の行事を開催しました。一つは昨年7月

記念講演をいただきまし

た。もう一つは、11月14日及び15日、中部、近畿、四国、九州の4本部の協

力による第29回西日本技術士研究・業績発表年次

大会(広島)の開催です。

大会テーマは「科学・技術と社会の橋渡し～技術士の活躍とこれから

から10年を紹介しました。また、常田賢一大阪

大学名誉教授により「専

門知識の深化・個別最適化・現近畿大学教授総合社会学部の村松秀教授から、同テーマで「コトづくり」です。科学・技術革新の展開のために」の講演をいただきました。一つは昨年7月

記念講演をいただきまし

た。そのほか、建設部会および応用理学部会の10周年記念事業として講演会を開催しました。

さて、中国本部の主要事業は技術士の資質向上・発展のための継続研鑽(CPD)の機会提供とともに、社会貢献として、小中学生への理科教室、大学・高専学生への技術士サロン、地域防災に関する地域支援、さらには中小企業への支援

事業は第46回地域産学官と技術士との合同セミナーの開催です。中国本部は統括本部やほかの地域本部とも連携し、新技術士CPD制度、コンピテンシーおよび倫理綱領改定(以上21年)、また、日本技術士会DEI宣言(25年)を踏まえ、多様な専門技術士が活躍し、社会貢献する事業展開に引き続き取り組みます。

結びに、新しい年が皆様にとって、幸多き年となりますことを祈念しまして年頭のご挨拶とさせていただきます。